

安城市地域公共交通計画中間評価（令和6年度）について

1 目的

令和5年3月29日に策定した「安城市地域公共交通計画」（以下「計画」という。）に基づき実施した事業の効果や達成状況について評価・検証を行うもの。

2 事業費及び発注予定事業者

- (1) 事業費 : 11,000,000円
- (2) 発注予定事業者：株式会社国際開発コンサルタント（IDEC）（計画策定受託者）

3 業務内容（案）

(1) 目標達成状況の把握

計画で定めた目標の中間時における達成状況の把握に必要となる、交通事業者から提供されるデータの収集及び整理を行う。

(2) 乗降調査の実施

あんくるバス及び市内を運行する路線バス（安城線、岡崎安城線）の利用実態を把握するため、バスへの乗込みによる調査を行うとともに、調査結果のデータ入力、集計、及び分析を行い、令和3年度調査結果との比較や課題の整理を行う。

あんくるバスについては、バス車内にて利用者ヒアリングを実施し、乗降バス停、利用目的、利用頻度、乗継状況等を確認し、路線バスについては、交通事業者データを活用しつつ、必要に応じバス車内にてサンプリングによる乗降調査を行う。

(3) 市民アンケートの実施

基本方針①公共交通全体の不満割合等、計画に定められた指標について市民アンケートを行い現況の確認をする。なお、市民アンケートは安城市eモニター制度を活用予定。

4 業務スケジュール

右表のとおり

【参考】中間評価での確認指標及び方法

基本方針	確認指標	確認方法
1	①公共交通全体の不満割合	市民アンケート
2	①公共交通モード別の不満 ※鉄道・バス・タクシー・自転車	市民アンケート
	②バス利用者の不満割合 ※名鉄バス・あんくるバス	利用者アンケート
3	②公共交通サービスの認知度 ※市内を名鉄バスが走っていること ※市内をあんくるバスが走っていること 等	市民アンケート
	③公共交通を維持するために取り組んでも良い施策 ※自宅周辺にある公共交通の種類を調べる ※日常移動の一部を自家用車から公共交通に変更する 等	市民アンケート

※上記「確認指標」以外のものは毎年確認

業務スケジュール（案）

月	内容	実施主体
6月	安城市地域公共交通調査事業支援業務委託契約	事務局・IDEC
8月	市民アンケート及び利用者アンケート調査票の内容確認	安城市総合交通会議・事務局・IDEC
10月	各アンケートの実施	事務局・IDEC
12月	各アンケート結果を安城市総合交通会議委員に事前送付	事務局・IDEC
1月	各アンケート結果報告及び計画の事業評価	安城市総合交通会議・事務局・IDEC
3月	計画の中間評価結果と課題の確認	安城市総合交通会議・事務局・IDEC